子ども特集 宇宙を調べよう

来年開催される「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」に向け、宇宙や科学について学ぶ機会が増えます。宇宙にはまだまだ謎がいっぱい。皆さんもこの夏、宇宙について勉強してみませんか。

「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)」開催に向け、「宇宙一日出前教室」スタート

来年6月に松山市で開催される国内最大の宇宙国際会議「宇宙技術および科学の国際シンポジウム」に向け、子どもたちに宇宙の魅力を知ってもらうため、県内の小中学校・高等学校74校で「宇宙一日出前教室」が開催されています。

「宇宙一日出前教室」第1校目は、たちばな小学校

6月14日(火)にたちばな小学校で第1回目の「宇宙一日出前教室」が開催され、6年生93人が宇宙について学びました。

講師の宇宙航空研究開発機構(JAXA)の布施哲人主任研究開発員が、クイズや映像などを使って、宇宙ステーションでの宇宙飛行士の仕事や生活についてわかりやすく説明。生徒たちは初めて聞く宇宙の話に熱心に聞き入り、質問の時間にはたくさんの手が挙がっていました。

地球の大きさをボールに見立て、解説する布施哲人主任研究開発員

宇宙についてもっと知りたい

松本　康汰くん(6年)

授業を受け、宇宙のことをもっと知りたいと思いました。宇宙食にも日本食があることを知ってびっくりしました。

宇宙に関わる仕事をしたい

松本　優菜さん(6年)

国際宇宙ステーションの無重力映像が楽しかったです。将来、宇宙にかかわる仕事ができたらいいなと思います。

「宇宙技術および科学の国際シンポジウム」って?

世界の宇宙工学、宇宙科学、宇宙医学、宇宙法など広い分野の専門家が集まり研究発表や討論を行う国内最大の宇宙国際会議です。

開催期間中は、一般の人も参加できる「宇宙国際展示」や「トークイベント」などが実施されます。

種子島宇宙センターを取材 高校生の「一日宇宙記者」体験報告

JAXAが募集し、全国で8人の「一日宇宙記者」の1人に選ばれた新田青雲中等教育学校(山西町)5年、菊池日天さんが今年2月、鹿児島県の種子島宇宙センターを取材体験し、6月17日、同校で全校生徒らに報告しました。

2月11日から3日間、鹿児島県の種子島宇宙センターで「一日宇宙記者体験」に参加しました。

この体験会は、X線天文衛星「ASTRO-H」の打ち上げにかかわる取材を行うもので、全国で8人の子どもだけが参加できます。

漠然とロケットやロボットなどをデザインする仕事に就きたいと思っていた私は、将来の夢や目標を見つけるきっかけづくりになると思い応募しました。

天候不順により「ASTRO-H」の打ち上げは見ることができませんでしたが、宇宙科学技術館の見学や体験会の動画を作成しユーチューブで配信するための企画会議、また普段は立ち入り禁止の場所まで接近してロケットを見上げるなど貴重な体験ができました。

一番印象に残っていることは、実際にJAXAで働いている人たちへのインタビューです。JAXA職員の皆さんは、誰にも負けない強いこだわりや、やりがいを持って仕事をしていて、とても輝いていました。

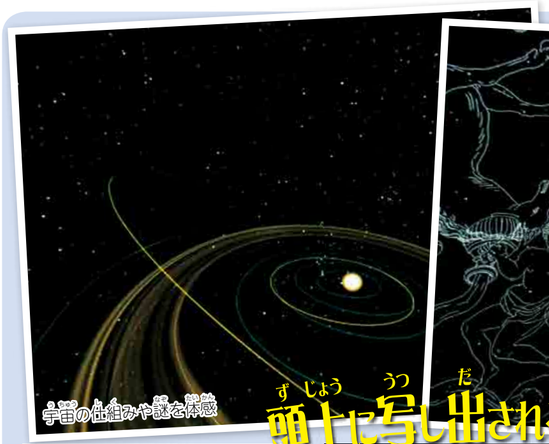
私も今後は興味の幅を広げ、何事にも一生懸命取り組み、自分が夢中になれるものを見つけるためにいろんなことに挑戦し、社会に貢献していきたいです。

取材体験の報告をする菊池さん

問企画戦略課☎948-6213・FAX934-1804

コスモシアターに行こう!

総合コミュニティセンターこども館(湊町七丁目)にあるコスモシアターでは、年間を通じてさまざまな番組やイベントが開催され、宇宙や星、季節ごとの星座など、子どもから大人まで楽しく学ぶことができます。



宇宙の仕組みや謎を体感

星座について勉強できるよ

頭上に写し出される銀河の世界

コスモシアターの外観

プラネタリウム投影機

客席の様子

コスモシアターは、四国最大級のプラネタリウムで、頭上を取り巻くドームスクリーンは直径23メートル。座席数は280席あります。プラネタリウム投影機などによる死角で見えづらくならないよう座席を約30度傾いた構造にし、どの席からでもよく見えるよう工夫されています。

プラネタリウム投影機は、明るさで約7・5等級、約2万5000個の星を映し出すことができます。美しい天の川や変光星、明るいものなら星雲星団もほぼ肉眼で見たイメージで表現することができます。

総合コミュニティセンターこども館

【開館時間】9~17時(イベントなどにより変更の場合あり)

【休館日】毎週月曜日(7月21日~8月31日と祝日は開館、年末年始

さまざまなイベントを開催

プラネタリウムの星空の下、クラシック音楽やアニメなど幅広いジャンルの生演奏といった、親子でさまざまなイベントが楽しめます。

満天の星空を見ながらの演奏会

7/21(木)~8/31(水) コスモシアター投影番組(予定)

開始時間	日曜・祝日・月曜日~木曜日	金曜日	土曜日
10:30	それいけ!アンパンマン　ちびおおかみと月のふしぎ		
11:30	〈新番組〉妖怪ウォッチ　プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい!		
13:00	それいけ!アンパンマン　ちびおおかみと月のふしぎ		
14:00	〈新番組〉妖怪ウォッチ　プラネタリウムは星と妖怪がいっぱい!		
15:00	オーロラの調べ　神秘の光をさぐる		
16:00	季節の星空　~夏バージョン~		今夜の星空と季節の星座物語
18:00		バイオレント・ユニバース ~牙をむく宇宙~	オーロラの調べ 神秘の光をさぐる
19:00		オーロラの調べ 神秘の光をさぐる	バイオレント・ユニバース ~牙をむく宇宙~

【料金】大人400円、4歳~中学生200円

※松山こどもの日8月8日(月)は、別番組となります。貸館のため、8月6日(土)の夜間の投影はお休みします。上記期間以外の番組など詳しくは、コスモシアターホームページhttp://www.cul-spo.or.jp/comcen/cosmo/index.htmlを確認

問総合コミュニティセンターこども館☎943-8228・FAX921-8242

星空観望会「土星と夏の星を見よう」

【日程】7月30日(土)20時~21時30分(当日受け付け)

【会場】総合コミュニティセンターこども館2階ベランダなど

【内容】天体望遠鏡を使って、解説を受けながら夏の星と土星を観察

※雨天・曇天時は中止

【料金】200円(4歳以上。中学生以下は保護者同伴)

図書館で宇宙について調べよう

中央図書館(湊町七丁目)に「『本の中にひろがる宇宙!』コーナー」を開設します。

ロケットや人工衛星などの宇宙技術や、宇宙飛行士の活躍、天体観測のことなど、宇宙に関するさまざまな本を特集します。またJAXAなど宇宙に関わる仕事をしている人たちのおすすめ本も紹介。この夏は読書で宇宙を体験してみませんか。

【開設期間】8月1日(月)~30日(火)(予定)

問中央図書館☎943-8008・FAX933-9968

子ども★クイズ

総合コミュニティセンターこども館コスモシアターのドームスクリーンの直径は○○メートル?

クイズの正解者の中から、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

【応募資格】市内の小中学生

【応募方法】8月12日(金)までに、はがきにクイズの答え、住所、氏名、学校名・学年、子ども特集の感想を書いて、〒790-8571シティプロモーション推進課「子どもクイズ係」へ

8月8日はまつやま子どもの日

まつやま子どもの日料金無料施設

小学生以下は無料

- 鹿島公園渡船(渡船料金)

12歳未満は無料

- 道後温泉本館「神の湯階下」および道後温泉「椿の湯」(浴場利用料)

※9~16時のうち1時間

※団体利用の場合は引率者が必要

高校生以下は無料

- 松山城ロープウェイ・リフト(乗車料)
- 松山城天守(観覧料)
- 松山城二之丸史跡庭園(入園料)

18歳以下は無料

- 市営大街道駐輪場(一部利用料)
- 市営松山駅駐輪場(一部利用料)

18歳未満は無料

- 坂の上の雲ミュージアム(観覧料)
- 松山中央公園プール・アクアパレットまつやま(2時間分の利用料)
- 総合コミュニティセンター温水プール(2時間分の利用料)、こども館・コスモシアター(入館料)
- 野外活動センター(一部用具の使用料)
- コムズ(パソコン利用料・一部会場使用料)
- てくるん(一部会場利用料〈利用は子育て対象の催しに限る〉)

問教育支援センター事務所☎943-3205・FAX947-7911